地域とのコミュニケーション情報発信紙

敬老園便り

第19号
平成30年
1月1日発行

敬老園本部／〒386-0027 長野県上田市常磐城2256-1 2F　TEL.0268-28-1170（代）

介護人材不足への対応
～外国人の受け入れと教育を押し進める～

今年、当法人は開設から46年目を迎えます。日頃より当法人の取り組みにつきましてご理解とご支援を賜り深く感謝いたします。これからも確かな介護技術と優しい心を持った人の手のぬくもりを大切にしたサービス提供を継続して参ります。

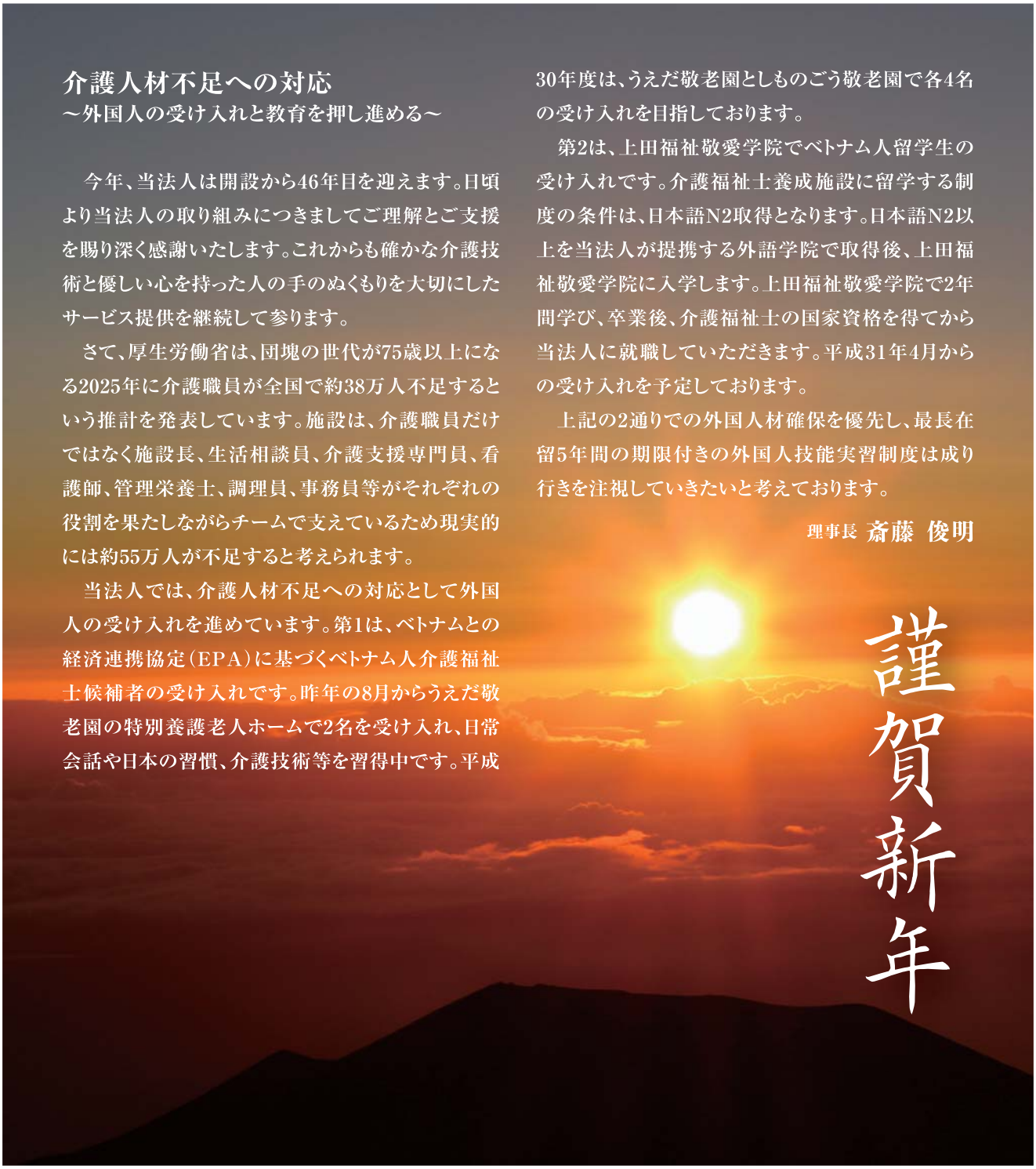
さて、厚生労働省は、団塊の世代が75歳以上になる2025年に介護職員が全国で約38万人不足するという推計を発表しています。施設は、介護職員だけではなく施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護師、管理栄養士、調理員、事務員等がそれぞれの役割を果たしながらチームで支えているため現実的には約55万人が不足すると考えられます。

当法人では、介護人材不足への対応として外国人の受け入れを進めています。第1は、ベトナムとの経済連携協定（EPA）に基づくベトナム人介護福祉士候補者の受け入れです。昨年の8月からうえだ敬老園の特別養護老人ホームで2名を受け入れ、日常会話や日本の習慣、介護技術等を習得中です。平成30年度は、うえだ敬老園としものごう敬老園で各4名の受け入れを目指しております。

第2は、上田福祉敬愛学院でベトナム人留学生の受け入れです。介護福祉士養成施設に留学する制度の条件は、日本語N2取得となります。日本語N2以上を当法人が提携する外語学院で取得後、上田福祉敬愛学院に入学します。上田福祉敬愛学院で2年間学び、卒業後、介護福祉士の国家資格を得てから当法人に就職していただきます。平成31年4月からの受け入れを予定しております。

上記の2通りでの外国人材確保を優先し、最長在留5年間の期限付きの外国人技能実習制度は成り行きを注視していきたいと考えております。

理事長 斎藤 俊明



敬老園の理念

少子高齢化の進展に伴う様々な問題に、地域に根ざした社会福祉法人として三つの理念を掲げ、役職員が一丸となり社会貢献を致します。

- 敬老園は人間の尊厳を大切にし、柔軟な心をもってあらゆる可能性のある質の良い介護を目指します。
- 敬老園は公平公正な施設運営を旨とし、変化する時代を的確にとらえ社会に貢献する健全な経営を目指します。
- 敬老園は心と心の結びつきを基本とし、取り巻く全ての関係を誠意と熱意をもって構築することを目指します。





中信地区 第6回作品展開催

【テーマ】時

あんな時
こんな時
いろいろあった時



平成25年から始めた作品展ですが、初回のポスターを見ると「第一回」という言葉が入っていません。当時は、毎年続けることを考えていませんでした。しかし、作品を創作された方々の想いを発表する機会と職員が作品展を通じて歴史を刻み、次世代にメッセージを伝えたいという想いから今回で6回目の開催となります。作品展を通じて生まれる職員間の連携や気持ちのやり取りが日々のケアにプラスになっていると竹内統括施設長は、目を細めます。

会場は、心地いい音楽が流れ、ゆったりとした作品スペースで時間がゆっくりと流れる空間が演出されていました。また、会場案内を担当する職員もおり、日頃からの「相手の立場を考える」習慣を大切にした、来場者へのおもてなしの心遣いを感じました。

作品展と同時開催

中信地区 10年の歩み



平成19年4月に「うつくしがはら温泉敬老園」が開設。鉛筆1本から準備し、ケアについて何度も何度も職員で話し合いを重ね、全てを1から積み重ねました。同じ時「島内デイサービスセンター」「島立デイサービスセンター」「城山デイサービスセンター」「芳川デイサービスセンター」「田川デイサービスセンター」が松本市（公社）から敬老園（民間）が運営受託をしました。運営が移るにあたり、ご利用者にサービスについて丁寧な説明をさせていただき、安心したサービスを継続することができました。公社時代から勤めている職員に当時の話を伺うと「斎藤理事長が、これから敬老園が松本の地域に根ざした温かいサービスをしていきたい。そのために皆さんの力が必要。一緒に頑張りましょう! という熱い想いを語ってくださったこと今でも鮮明に覚えています。その熱意に私も共感し、現在も敬老園で働いています。」と話しています。現在は、5つのデイサービスセンターで月に延べ約3,800人。年間で延べ約46,000人の方々にご利用をいただいております。

先日、芳川デイサービスセンターの女性ご利用者にお話を伺うと「今日は、まぐろ丼がお昼でね。本当においしかったよ。お風呂も温泉を運んでもらってるし、手の届かないところは洗ってもらって幸せだね。ここに来るのが生きがいだよ。ところであんたもまぐろ丼を食べた?」と笑顔で話してくださいました。（私が伺ったのはお昼過ぎでしたのでまぐろ丼は、食べることができませんでした…。）これからも松本の地域に根ざした温かいサービスをしてまいります。

うつくしがはら温泉敬老園



城山デイサービスセンター



島内デイサービスセンター



島立デイサービスセンター



田川デイサービスセンター



芳川デイサービスセンター



一所で一緒 チーム敬老園

芳川デイサービスセンター管理者
吉田　愛
No.5



うつくしがはら温泉敬老園開設と松本市から5つのデイサービスセンター（島内・島立・城山・芳川・田川）の運営受託をした平成19年4月に入職。未経験の介護の世界に入職してから11年目の今日まで全力疾走で走り続けています。



うつくしがはら温泉敬老園開設と松本市から5つのデイサービスセンター（島内・島立・城山・芳川・田川）の運営受託をしてから10年が経過しましたが、印象に残るできごとはありますか?

家族旅行で偶然に建築中のうつくしがはら温泉敬老園の前を通りかかり「大きな施設ができる。どんな施設なんだろう。」と思いながら眺めていたのを今も覚えています。それから縁あって入職することができ、10年と言う月日が経ちました。これまで、敬老園と共に歩んで来た時間、そこには数限りない思い出があり、かけがえのない歴史となっています。

今までに病院や施設へ入所の為のなど様々な別れを経験しました。しかし、これからもそれ以上にたくさんの出会いが待っています。新しい出会いに感謝しつつ、いろんなことを経験し、成長していきたいと思っています。

介護の仕事をしてきて嬉しかったことは何ですか?

今振り返ってみると「嬉しい」と思う瞬間はたくさんあります。その中で一番はご利用者様から嬉しい言葉をかけられた時です。ふとしたことでご利用者様やご家族から「ありがとう」と笑顔で言われると温かい気持ちになります。仕事でミスをしたり、落ち込んだ時にご利用者様の「ありがとう」に何度も救われました。何度言われても嬉しいです。幸せな気持ちになります。

体調を崩しがちな方や歩くことが困難である方が介護を通して日に日にお元気になっていく姿を見た時は嬉しくもあり、喜びを感じます。いつも、いつもﾊｯﾋﾟｰとはいきませんがかけがえのないこうした瞬間を味わえる仕事は、ほかにそうそうないはずです。その喜びの積み重ねが日頃の仕事に対してやりがいを感じております。

介護の仕事をするうえで大切にしていること何ですか?

ご利用者様の「笑顔」と相手を思いやる「思いやりの心」です。どんな時でも相手の立場になって考える。「自分なら･･･」と自分に置き換えて、相手の気持ちをよく考えるように心がけています。その相手とはご利用者様であったり、ご家族・職員・地域の方・他施設・多職種の方と様々です。思いやりは介護の仕事に限らず人間として大切なことだと思っています。

また、そのうえで法人の「理念」を理解し現場で生かすことで働きやすい職場・質のよい介護を心がけています。

私たちは多種多様な職種がそれぞれの役割を果たすことで利用してくださる方に「敬老園があって良かった」と思っていただけるようハツラツと毎日を過ごしています。

9月24日(日)に
本部にて行われた
地域感謝祭。
大勢の皆さまのご来場で
賑わいました!









上／バザー会場　下左／上田東高校吹奏楽班の演奏会
下右／介護相談コーナー

「敬老園の事業は、ご利用してくださる方や地域の皆様等に支えられて成り立っていることから何か還元できることがないか」という想いから9月24日(日)に敬老園地域感謝祭を敬老園本部・上田福祉敬愛学院を会場に開催しました。

上田東高校吹奏楽班による演奏会や精神科医師で国際医療福祉大学大学院教授の和田秀樹氏による講演会、バザーや楽食おいしいコーナー、上田福祉敬愛学院生による成果物展示等で会場は大勢の来場者でにぎわいました。

また、上田福祉敬愛学院への入学相談や介護サービス利用のための相談コーナー、敬老園への就職を希望される方への相談コーナーを設けさせていただき、地域の皆様の声を直接お聞きすることができる機会となりました。

介護人材の不足が大きな課題となっております。10年先も20年先も地域の皆様に安心して敬老園の介護サービスをご利用いただけるように取り組んでいくことが私たち敬老園の想いです。そのためには若い世代も元気な高齢者も生涯現役で一緒になって介護現場を支える地域づくりをしていきたいと考えております。

県内各地に、200を超える事業を展開しております。ご利用者年間延約150万人、職員約1200人

社会福祉法人
敬老園

[本部]〒386-0027 上田市常磐城2256-1
E-mail jinji@keiroen.or.jp

■法人本部 人事・教育研修部人事課【担当／後藤・山口】

0120 FreeDial 0120-70-1651 8:30~17:30



時事 その 1

優しいケアをこれからも

有料老人ホーム（住宅型）さくだいら敬老園で
共に看取りケアを行ったある法人の
訪問看護ステーションから頂いた手紙より

M様が最期の大切な時間を敬老園さんのスタッフに支えられて穏やかに、にこやかに過ごすことができたと思います。皆さんがいて下さったから、身体に傷をつくることなく、点滴の跡の他は全く綺麗でした。

人は、最期、人生を生きたように迎えると感じておりましたが、正にMさんは敬老園スタッフの優しさに包まれて呼吸を止められました。私たち訪問看護師も安心して看取らせていただくことができました。

長い時間、辛い人生であろうと楽しい人生であろうと敬老園の方々の心が、Mさんの人生に大きく関わっていました。でなければ、あんなにも穏やかに、にこやかに過ごすことはできなかったでしょう。また、ご家族もあんなにも感謝できなかったでしょう。訪問看護師としてわずかな時間の関わりですが、生活を支えてくださっているスタッフの方々に心から感謝しております。ありがとうございました。



◎さくだいら敬老園（住宅型有料老人ホーム）
佐久市佐久平駅北28-1



時事 その 2

私が敬老園を志望した理由



◎こうしゃ敬老園デイサービスセンター
中野市大字竹原字中島1135-1

先日、採用面接にお越しになられた学生のAさん。

採用担当職員／敬老園を志望した理由を教えていただいてもよろしいですか。

Aさん／私の祖母がこうしゃ敬老園のデイサービスを利用しています。いつも送迎に来る職員さんが笑顔でハツラツと働く姿に憧れて、私も同じ職場で働きたいと思いました。

来年の4月からAさんは憧れを感じた先輩職員とご利用者に寄り添ったケアと笑顔で一緒に働きます。

時事 その3

人権研修会

◎テーマ「しあわせに生きる為の言魂」◎講師 松山三四六氏



敬老園は、「あらゆる差別をなくして人権侵害のない社会づくりに取組むことは社会的責任の基本であるという認識のもと、ご利用者はじめ関係する全ての人の基本的人権を尊重する立場で職務を遂行し得る職員を養成するため、職員に対し日々の職場における身近な視点での人権研修を実施し人権意識の高揚を目的」とした人権研修会を毎年開催しています。

今年は、一番大切にしなければならない利用者の人権考えること、そして日々懸命に働く職員を元気づけて欲しい、福祉の仕事に誇りを持って働けるような応援メッセージが欲しいという職員の強い希望から松山三四六氏を講師にお招きしました。

なるほど 敬老園の時事

感想

ずっとお聞きしたかった三四六さんのお話に触れることができ、とってもとっても幸せでした。自分が相手に求めることで思い通りにならずイライラすることが人間関係の中ではとかく多いかもしれません。今日、お聞きしたように自分から幸せを感じてもらえるように相手やまわりを大切にし、ありがとうの気持ちを伝えていきたいです。温かいお心と元気をいただきました。ありがとうございました。

自分が求めることを先にしてしまいがちだが、相手が求めることを先に自分からしようと思いました。

仕事に行きづまることもありますが今日のお話をお聞きし、何かすっきりしました。一つ一つの言葉を忘れません。



社会人入学もOK!
卒業時の国家試験対策が充実!
就職・進学を100%サポート!

OPEN CAMPUS
オープンキャンパス開催中!!
2018.2/10(土) 【時間】AM9:30~
今年度残り1回!!

敬老園一貫の 教育 実習
■介護福祉士養成施設
上田福祉敬愛学院
TEL.0268-27-8341 やさしい
上田福祉敬愛学院 ウェブ検索
QRコードからホームページへGO!!

笑顔を求めて

パストラルさくだいら（有料老人ホーム住宅型）
佐久市佐久平駅北17-4

パストラルさくだいらのご利用者様は太陽の光がサンサンとさし込んでくる暖かくて大きな食堂で食事を召し上がられています。私達栄養課の職員はこの食堂の入口から入ってこられるご利用者様のお顔をおひとりずつ確認してから盛り付けの準備を始めます。

時には「今日はちょっとご飯少なめにしてね。」や「もうちょっと煮物を盛ってくれないかな。」などの声が掛かります。ご利用者様のその日の体調に合わせて量を調整したり、お一人おひとりのご要望にもその都度対応していきます。

特に麺類の献立の日は、熱々の状態でうどんやそば、ラーメンをお出ししたいので、ひとり分ずつの麺を熱湯の鍋の中で温めてから作りたてを提供しています。

「ご馳走さま、美味しかったよ。」「また食べたいからお願いね。」など帰り際には温かい言葉をかけていただいています。

ご利用者様にとって人生の大きな楽しみのひとつである「食事」に関わっているということを誇りに、多くのご利用者様に笑顔で「美味しかったよ。」の声を掛けていただけるように安全でより美味しい食事の提供を目指して日々努力していきたいと考えています。

パストラルさくだいら 調理職 副主任　浅沼美枝







楽食 がくしょく
安心して楽しくおいしい食事を
お召し上がりいただけます。
バリアフリーレストラン楽食
上田市常磐城2256-1 敬老園本部1階
■ご予約・お問い合わせ先
☎0268-28-0141（おいしい）

